

# 琉球列島の染織について 第一報

小林 孝子

## Dyeing and Weaving in the Rhyukyus (1)

Takako Kobayashi

### I はしがき

地域を異にし、気象が変わるとそれにつれて風俗が変化する。特に被服生活においては被服の色彩・形態の上に自然の及ぼす影響は極めて大きいと考えられる。例えば長い伝統に培われた美しさを誇る日本の染織の中でも、特に沖縄で作られたものには南国独特の豊かな美しい色彩がみられる。

しかし現在では科学技術の発達により、建築における冷暖房設備の普及や、航空機による時間的距離の短縮や、テレビなどの影響によって生活の地域差は大いに縮小されている。また被服の選択購入などには、繊維・化粧品の商社によって作り出される「流行」の影響もあってその差はさらに縮小されている。

このようなときにあたり、鹿児島県産の大島紬も、文様・色彩ともに現代の都会的嗜好に合わせて大いに変貌しているが、近距離にありながらも琉球は戦後の事情もあって、比較的他の地域の影響が少ないと考えられる。

私は日頃、南方独特の輝やくような色彩について興味をもっていたが、たまたま南方科学研究会の援助によって琉球列島の染織に接する機会を得たので、その調査結果を報告する。

ただし今回は、現在製作されている沖縄染の色票上の分布についてのみである。

### II 調査について

1. 調査時期 昭和38年8月27日
2. 調査場所 沖縄那覇市首里の紅型製作所
3. 調査時の環境 午後1時～2時 温度 32°C 湿度 74%  
照度 70,000～80,000lux
4. 調査事項 用布の色彩(色相・明度・彩度)その他数項
5. 調査方法 沖縄染の代表的な麻地藍<sup>ええがたうぶる</sup>型 籠着尺・麻地藍型着尺・芭蕉糸入り木綿地藍型着尺・一越縮緬<sup>びんがた</sup>白地紅型着尺、一越縮緬<sup>うちくい</sup>黄色地紅型着尺・木綿白地紅型テーブルセンター・緯麻経木綿藍地筒描風呂敷(写真参照)の7種の用布について、測色部分を灰色画用紙の比色窓からのぞいて、Color Harmony Manual (C. C. A.) を用いて測定した。

表 1

色 相	麻地藍型 麻着尺			麻地藍型 着尺			芭蕉糸入り木綿地藍型着尺			一越縮緬白地紅型着尺			一越	
	明・彩度	色名	染色部	明・彩度	色名	染色部	明・彩度	色名	染色部	明・彩度	色名	染色部		明・彩度
2 Yellow							ca gc	※2 Lt Ivory Chamois	木綿糸部の地色 芭蕉糸部の地色					pc
3 Sunflower										nc	Amber	帆の一部		
5 Orange														ih
6 Vermilion														le
6½ Tomato Red														
7 Scarlet										pc ne ng pl	Cherry Red ※2 Lt Wine Old Wine Burgundy	魚 帆の一部 帆・帆柱		pa
7½ Red														
8 Rose Red										ic	Rose	帆の一部		pc pg
9 magenta														ia
10 Fuchsia Purple										ig	Orchid Gray	魚の頭		ic pl po
11 Purple														
13 Ultramarine														pg ng
13½ Blue				pi pl	※1 Dk Blue Navy	葉・花 葉・花								nc pn
14 Blue	pg	※1 Dk Blue	地色				pl		文様部の染色	le pn	※3 Med Blue Midnight Blue	帆の一部		ne
15 Cerulean Blue	ie pn	Shadow Blue	花 花	pn		花の一部								
16 Peacock Blue				ie	Shadow Blue	地色								
18 Turquoise										pl		帆の一部		
19 Turquoise Green							po		文様のくまどり					
21 Emerald Green														nl
22 Green				nl pn	※1 Dk Pine Green ※1 Dk Green	菊の葉 菊の葉の緑								
23 Paris Green														ni
24 Lime Green														pn
無 彩 色	a	White	空間部	a	White	空間部				a	White	地色		a
										g	Gray	魚の一部		
										p	Black	波・魚の一部		p

表 1

縮型着尺	一越縮緬白地紅型着尺			一越縮緬黄色地紅型着尺			木綿白地紅型テーブルセンター			緯麻・経木綿藍地筒描風呂敷		
	明・彩度	色名	染色部	明・彩度	色名	染色部	明・彩度	色名	染色部	明・彩度	色名	染色部
糸部の地色 糸部の地色				pc	Bright Gold	地色						
	nc	Amber	帆の一部				nc	Amber	鳥の羽	pa	※Sunflower	松・竹・梅の一部
				ih	Shadow Gray	しょうぶ葉の一部						
				le	Cedar Redwood	鳥の羽						
							pl	Deep Red Brown	鳥の頭・羽			
	pc ne ng pl	Cherry Red ※2 Lt Wine Old Wine Burgundy	魚 帆の一部 帆・帆柱	pa	Scarlet	雲・花 鳥の一部	pa	Scarlet	鳥・鳥の一部	pi	※1 Dk Wine	松の枝
							pe pg	※Dk Red Wine	鳥の頭・羽・腹 水	nc	Strawberry	松・竹・梅
	ic	Rose	帆の一部	pc pg	Rore Red Wine	花・花芯・鳥の一部 葉・羽の一部	pg ic le	Garnet Rose Rose Wine	笹・鳥の羽 鳥の羽・首 鳥の羽	ne ic ig	※2 Lt Wine Rose Mauve Gray	松・竹・梅の一部
				ia	Orchid Rose	花・鳥の一部	lg	Rose Plum	鳥の首・腹			
	ig	Orchid Gray	魚の頭	ic pl po	Orchid Deep Plum	しょうぶ花の一部 葉の一部						
							pl	Prune	鳥の頭・尾・羽			
				pg ng	※1 Dk Blue ※3 Med Blue	波	pl	Navy	鳥の腹	na nc lg pn	Royal Blue Royal Blue Shadow Blue ※1 Dk Navy	竹の一部 竹の葉の一部 松葉の一部 松・竹・梅の一部
				nc pn	Strong Blue ※1 Dk Blue	花芯				pl	※1 Dk Blue	地色
襟部の染色	le pn	※3 Med Blue Midnight Blue	帆の一部	ne	Strong Blue	鳥の尾・葉の一部	pl		笹の葉			
	pl		帆の一部									
靴のくまどり												
				nl	※1 Dk Jade Gray	松				pn	※1 Dk Green	松・梅の一部
							pn	※1 Dk Green	鳥の羽・水			
				ni	※1 Dk Palm Green	鳥の羽・広葉の一部						
				pn	Dk Green	しょうぶ葉・ 広葉の一部				pl	※1 Dk Green	竹
	a	White	地色	a	White	空間部	a	White	地色	a	White	輪郭
	g	Gray	魚の一部									
	p	Black	波・魚の一部	p	Black	鳥の目	P	Black	鳥のくちばし・足			

※1 Dk—Dark      ※2 Lt—Light      ※3 Med—Medium



芭蕉糸入り木綿地藍型着尺



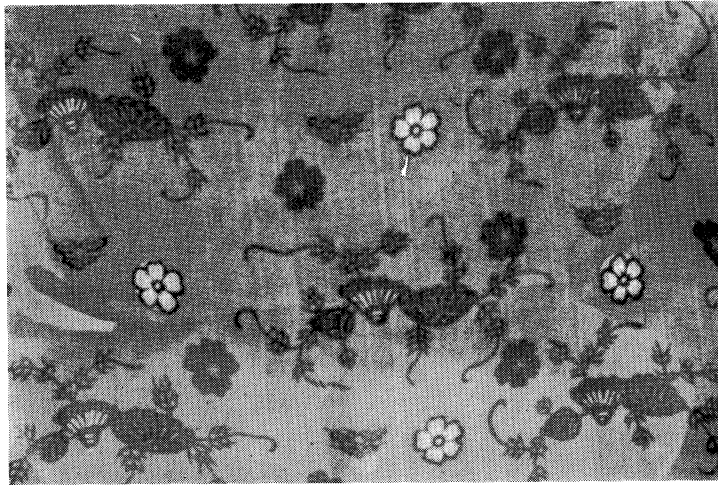
一越縮緬白地紅型着尺



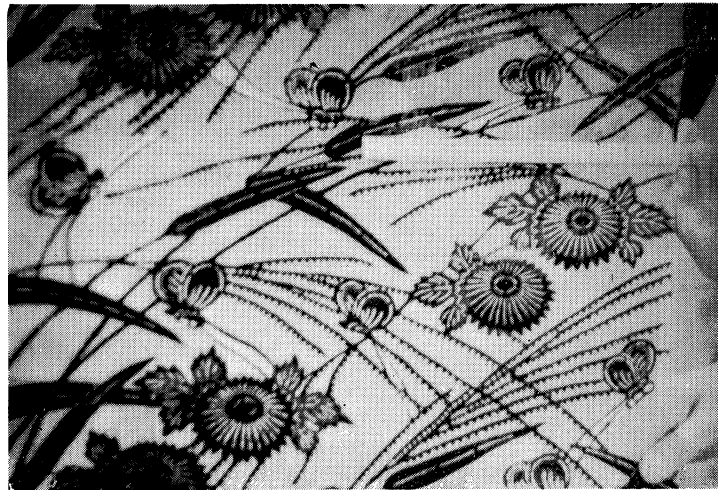
緯麻経木綿藍地筒描風呂敷



一越縮緬黄色地紅型着尺



麻地藍型朧着尺



麻地藍型着尺



木綿白地紅型テーブルセンター

### Ⅲ 調査結果

表1（折込表参照）は7つの用布についての色彩——色相・明度・彩度——を一覧に表示したものである。

